

平成 28 年度 百舌鳥・古市古墳群世界文化遺産登録推進本部会議  
事業報告（案）

**I 総合調整事業**

1 推進本部会議の開催

①第 14 回百舌鳥・古市古墳群世界文化遺産登録推進本部会議

【日 程】平成 28 年 5 月 20 日（書面決議）

【議 題】平成 27 年度決算（案）について（書面決議にて了承）

②第 15 回百舌鳥・古市古墳群世界文化遺産登録推進本部会議

【日 程】平成 28 年 8 月 24 日

【場 所】大阪府公館

【議 題】世界文化遺産登録実現に向けた今後の方針について（審議・了承）

2 百舌鳥・古市古墳群の世界文化遺産登録を推進する議員連盟との連携（国への要望）

①文部科学大臣、文化庁長官への要望

【日 程】平成 28 年 4 月 8 日

【要望者】（議員連盟）谷垣会長、平野副会長、竹本副会長、馬場副会長、北側幹事長等  
（推進本部会議）新井大阪府副知事（代理）、竹山本部長、  
酒井羽曳野副市長（代理）、國下副本部長  
（大阪府市長会）田中会長（八尾市長）  
（大阪府町村長会）松本会長（千早赤阪村村長）

②内閣官房長官への要望

【日 程】平成 28 年 7 月 19 日

【要望者】（議員連盟）谷垣会長、北側幹事長  
（推進本部会議）新井大阪府副知事（代理）、竹山本部長、  
酒井羽曳野副市長（代理）、國下副本部長

③内閣官房長官、文部科学大臣、文化庁長官への要望

【日 程】平成 29 年 1 月 6 日

【要望者】（議員連盟）馬場副会長、北川幹事長等  
（推進本部会議）松井会長、竹山本部長、北川副本部長、國下副本部長

## II 学術検討・条件整備事業

### 1 百舌鳥・古市古墳群世界文化遺産登録推薦書作成検討委員会（26年2月設置）の開催

資産の価値や保存管理、近年の推薦書審査の傾向等を熟知している文化遺産、都市計画、考古学の専門家からなる委員会を開催し、推薦書や包括的保存管理計画の具体的な記述内容について、学術的・専門的な立場から意見をいただいた。

【開催回数】第11回から第14回の4回開催

【委員】・岡田 保良氏 国土舘大学教授

・宗田 好史氏 京都府立大学副学長・教授

・和田 晴吾氏 兵庫県立考古博物館長

・福永 伸哉氏 大阪大学大学院教授

・稲葉 信子氏 筑波大学大学院教授（平成28年度から）

・西村 幸夫氏 東京大学大学院教授（平成28年度から）

（有識者会議特任専門委員）

・ウエルナー・シュタインハウス氏（広島大学特任准教授）

・ジョセフ・ライアン氏（大阪大学大学院博士後期課程）

### 2 第6回百舌鳥・古市古墳群世界文化遺産登録推進国際専門家会議の開催

文化審議会世界文化遺産・無形文化遺産部会において指摘のあった課題について、国際的な観点から議論し解決策を導くために開催した。

【日程】平成28年10月9日、10日

【場所】大阪府公館

【出席者】

（国外専門家）

・呂 舟氏（中国 清華大学教授）

・李 惠恩氏（韓国 東国大学校教授）

・クリストファー・ヤング氏（イギリス 前イギリス・ユネスコ世界遺産・国際政策担当責任者）

・ケース・ファン・ローイエン氏（オランダ オランダ文化遺産庁顧問）

（百舌鳥・古市古墳群世界文化遺産登録有識者会議委員）

稲葉 信子氏、岡田 保良氏、加藤 晃規氏（関西学院大学名誉教授）、

白石 太郎氏（大阪府立近つ飛鳥博物館館長）、西村 幸夫氏、

福永 伸哉氏、和田 晴吾氏

（百舌鳥・古市古墳群世界文化遺産登録有識者会議特任専門委員）

ウエルナー・シュタインハウス氏、ジョセフ・ライアン氏

（関係省庁職員）宮内庁 1名、文化庁 2名

### 3 第8回世界考古学会議京都大会（WAC-8）への参加

世界80ヶ国、約1500名の考古学研究者、文化遺産担当者が参加する国際会議において、分科会

の主宰、発表及びブース出展を行った。

【日 程】平成28年8月28日～9月2日

【会 場】同志社大学 今出川キャンパス

【内 容】分科会：百舌鳥・古市古墳群の世界遺産としての価値及び保存管理等について発表し、国内外の専門家と意見交換を行った。

ブース展示：来場している多数の専門家に向け、百舌鳥・古市古墳群の学術的な価値や登録に向けた取り組みをアピールした。

#### 4 海外専門家による視察・意見交換

推薦書作成等について、世界遺産、考古学に精通した海外専門家の観点からアドバイスを受けるために実施した。

①【日 程】平成28年8月26日、27日

【招聘専門家】ナイマ・ベンカリ氏（オマーン スルタンカブース大学助教授）

李昶煥氏（韓国 尚志嶺西大学教授）

ジェームス・ブラウン氏（アメリカ ノースウエスタン大学名誉教授）

②【日 程】平成28年9月3日

【招聘専門家】クリス・スカー氏（イギリス ダラム大学教授）

ジュディス・ロバーツ氏（イギリス ダラム大学研究員）

③【日 程】平成28年10月11日、12日

【招聘専門家】ケース・ファン・ローイエン氏（オランダ オランダ文化遺産庁顧問）

### Ⅲ 魅力創出・情報発信事業

#### 1 第5回百舌鳥・古市古墳群世界文化遺産登録推進シンポジウムの開催

多くの方々に百舌鳥・古市古墳群の価値や世界文化遺産登録に向けた取り組みを知っていただくため、5回目のシンポジウムを府民会議と共催した。

【日 程】平成 28 年 4 月 17 日

【会 場】りそなグループ大阪本社ビル 地下講堂

【内 容】

基調講演 「文化遺産を受け継ぎ、未来へ活かす」

齋藤 孝正氏（文化庁文化財部 文化財鑑査官）

講演 「世界遺産登録の動向と百舌鳥・古市古墳群」

西村 幸夫氏（東京大学大学院教授）

報告 「百舌鳥・古市古墳群の価値とその保存管理」

山上 弘（大阪府教育庁文化財保護課 課長補佐）

「濠に架けられた木橋-ニサンザイ古墳の調査成果-」

内本 勝彦（堺市文化財課 調査第二係長）

「応神天皇陵古墳周辺の発掘調査成果」

井原 稔（羽曳野市歴史文化推進室 課長補佐）

パネルディスカッション 「百舌鳥・古市古墳群の価値の継承」

コーディネーター：岡田 保良氏（国士舘大学イラク古代文化研究所 所長・教授）

パネリスト：西村 幸夫氏

和田 晴吾氏（兵庫県立考古博物館館長）

宗田 好史氏（京都府立大学副学長・教授）

徳田 誠志氏（宮内庁書陵部陵墓課陵墓調査官）

【参加者数】450 名

#### 2 民間事業者等との連携による情報発信

百舌鳥・古市古墳群の魅力を効果的に発信するため、民間企業をはじめ、様々な団体との連携事業を実施した。主な取組みは以下のとおり。

##### ①府民会議との連携

- ・第5回百舌鳥・古市古墳群世界文化遺産登録推進シンポジウムの開催（再掲）
- ・文部科学大臣、文化庁長官への要望（平成 28 年 4 月 8 日）（再掲）

##### ②民間企業との連携

連携先	連携内容
近畿日本鉄道（株）	・大阪阿部野橋駅において、つぶたとまなりくんの「大阪阿部野橋駅 1 日駅長任命式」、あべのべあの「もずふる応援隊 1 日応

	援隊長任命式」を実施（6月25日） ・大阪線、南大阪線、奈良線等において中吊り広告を実施（3月）
南海電気鉄道（株）	中吊り広告を実施（3月）
西日本旅客鉄道（株）	大阪環状線、阪和線等において中吊り広告を実施（3月）
（株）りそな銀行	・第5回シンポジウムをりそなグループ大阪本社ビル地下講堂にて開催（4月17日） ・全国のりそな銀行店舗内外ATM約2300台で、PR画像を表示（5月16日～6月19日まで）
大阪信用金庫	全73店舗（大阪府内72店舗、兵庫県内1店舗）に設置の店舗内モニター141台において、PR動画等を放映 （10月17日～世界文化遺産登録（平成31年夏予定）まで）
朝日新聞社	朝日新聞社との連携により、国立国際美術館における特別展「始皇帝と大兵馬俑」とのタイアップ広報を行い、府内全小中学校におけるポスター掲出、府内全中学校におけるチラシ配布を実施

### ③大学との連携実績

関西大学	「大阪初の世界文化遺産をめざす『もず・ふるいち古墳群』を体感しよう！」を共催し、事務局職員による小学生向け講座や、関西大学総合情報学部撮影のドローン映像の放映を実施（8月20日、21日）（参加者：770名）
大阪芸術大学	カレンダー制作にあたり、学生がデザイン考案で協力
大阪大学	レゴ部の協力により古墳のブロックモニュメントを制作
堺女子短期大学	学園祭開催時にパネル展示を実施

### ④その他団体との連携実績

松原市	地産池消フェア「まつばらマルシェ」において、PRブースの出展（10月30日）
近畿宝くじ	百舌鳥・古市古墳群がデザインされた第2525回近畿宝くじの発売（2月22日発売開始）
大阪市交通局	ニュートラムを除く全線において中吊り広告並びに窓額広告を実施（3月）

※上記のほか、27年度に引き続き、府内市町村庁舎においてのぼりの設置やポスターの掲出を実施していただいている。

## 3 首都圏でのPR

世界文化遺産登録に向け、全国的な機運醸成を図るため、首都圏におけるPR事業を実施した。

①テレビ番組

【放映日】平成28年6月5日 14時30分～15時

【放送局】東京MXテレビ 「大阪から世界へ！「百舌鳥・古市古墳群」世界文化遺産への道」

【出演者】ラサール石井氏、春香クリスティーン氏、岡田保良氏、川村綾氏

【内容】番組MCが百舌鳥・古市古墳群を訪れた際のヘリコプターからの上空レポートや、地元の古墳関連グルメやグッズの紹介により、百舌鳥・古市古墳群をPRした。

②トークイベントの開催

【開催日】平成28年6月19日 13時～15時

【会場】株式会社ポニーキャニオン1階 イベントスペース（東京都港区）

【タイトル】最強のパワースポット！？百舌鳥・古市古墳群 世界文化遺産への道

【出演者】岩瀬佳弘氏、ウルフルケイスケ氏、岡田保良氏、嶋田隆司氏（ゆでたまご）、  
まりこふん氏

【内容】百舌鳥・古市古墳群の魅力について語り合うトークイベントを開催。ニコニコ動画での生放送を行い全国にPRした。

【参加者】100名

③東京スカイツリーでのPR

【開催日】平成28年7月22日、23日

【会場】東京スカイツリー 5階「Beautiful NIPPON」全国観光PRコーナー

【内容】首都圏における大阪の魅力発信の一環として、百舌鳥・古市古墳群の魅力  
東京スカイツリーにてPRした。

④百舌鳥・古市古墳群世界文化遺産登録応援大使任命式

【開催日】平成29年2月3日

【会場】三井住友銀行東館3階 SMBCホール

【登壇者】松井会長、竹山本部長、レキシの池田貴史氏（応援大使）、銀シャリの鰻和弘氏・  
橋本直氏（司会）等

【内容】レキシの池田貴史氏の応援大使任命式を開催した。また、池田氏や司会の銀シャリ、  
松井会長、竹山本部長らが、節分にちなみ、登録祈願の豆まきや恵方巻きの丸かぶり  
を行い、参加者や報道機関に世界文化遺産登録に向けた取り組みをPRした。

⑤百舌鳥・古市古墳群世界文化遺産登録推進東京シンポジウム

【開催日】平成29年2月3日

【会場】三井住友銀行東館3階 SMBCホール

【内容】

基調講演 「世界遺産の意義と登録への道のり」

前文化庁長官 青柳正規氏

講演 「古墳文化と百舌鳥・古市古墳群」

兵庫県立考古博物館館長 和田晴吾氏

調査研究発表 「陵墓の発掘調査成果と古墳研究」

宮内庁書陵部陵墓課首席研究官 清喜裕二氏

パネルディスカッション 「世界遺産登録への道のり」

コーディネーター：岡田保良氏（国土舘大学イラク古代文化研究所 所長・教授）

パネリスト：青柳正規氏

和田晴吾氏

西村幸夫氏（東京大学大学院教授）

清喜裕二氏

【参加者】315名

#### 4 世界遺産学習会の実施

府内全域において、百舌鳥・古市古墳群や世界文化遺産に関する理解を深めていただくため、市町村と連携し学習会を開催した。

会場	日時	テーマ	参加者
茨木市	10月15日(土)	百舌鳥・古市古墳群の世界文化遺産登録について	90名
大阪府立大学	10月22日(土)	古市古墳群ウォークイベント	16名
交野市	10月26日(水)	世界文化遺産をめざす百舌鳥・古市古墳群 北河内地域とのかかわり	88名
高石市	11月25日(金)	和泉の古墳群を考える －世界遺産登録をめざす百舌鳥・古市古墳群との 関連から－	35名
島本町	12月8日(木)	世界文化遺産をめざす百舌鳥・古市古墳群について	80名
寝屋川市	12月9日(金)	百舌鳥・古市古墳群の世界文化遺産登録について	40名
守口市	1月20日(金)	世界文化遺産をめざす百舌鳥・古市古墳群について	30名
河南町	1月25日(水)	百舌鳥・古市古墳群の世界文化遺産登録について	18名
池田市	1月26日(木)	世界文化遺産をめざす百舌鳥・古市古墳群について	36名

#### 5 その他

##### ①ホームページの活用

セッション数	57,435（前年度同月比 3%増）
ページビュー	147,814（前年度同月比 12%増）

（平成28年4月より平成29年2月末）

②後援名義使用承認数：9件（27年度実績 7件）

③シンボルマーク・ロゴ使用承認数：33件（27年度実績 25件）